

## 小学部 5年生 特別活動 年間計画

指導内容	参考:単元名 (仮)
☆児童会・行事は年間予定による	
<b>学級活動</b>	
○全ての学年において、次の各活動を通して、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する	
(1) 学級や学校における生活づくりへの参画	
ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決	
学級や学校における生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践すること。	
イ 学級内の組織づくりや役割の自覚	
学級生活の充実や向上のため、児童が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践すること。	
ウ 学校における多様な集団の生活の向上	
児童会など学級の枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るために、学級としての提案や取組を話し合って決める。	
(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全	
ア 基本的な生活習慣の形成	
身の回りの整理や挨拶などの基本的な生活習慣を身に付け、節度ある生活にすること。	
イ よりよい人間関係の形成	
学級や学校の生活において互いのよさを見付け、違いを尊重し合い、仲よくしたり信頼し合ったりして生活すること。	
ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成	
現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動すること。	
※放射線教育に関する学習を文部科学省からの放射線等に関する副読本及び福島県教育委員会の放射線等に関する指導資料等を参考に児童の実態に応じて、特別活動に位置付け、各教科と関連付けて指導する。	
エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成	
給食の時間を中心としながら、健康によい食事のとり方など、望ましい食習慣の形成を図るとともに、食事を通して人間関係をよりよくすること。	
(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現	
ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成	
学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするとともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようすること。	
イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解	
清掃などの当番活動や係活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、社会の一員として役割を果たすために必要となることについて主体的に考えて行動すること。	
ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用	

学ぶことの意義や現在及び将来の学習と自己実現とのつながりを考えたり、自主的に学習する場としての学校図書館等を活用したりしながら、学習の見通しを立て、振り返ること。

\*各教科等を合わせた指導において、意識して行う単元、特活で実施する部分の単元については、子どもの学びやすさ、指導上の効果が上がるるものとして位置づけている。